

第2回 介護支援専門員協会 総合支援部会		記録	小倉 和也
開催日時	平成24年9月22日( ) 10:30 ~ 12:00		
場 所	当協会事務局		
参 加 者	総合支援部 担当理事 小倉和也 委 員 河野福美、上原健一、高野瀬雅子、甲斐福美、藤田美穂(敬称略) 研 修 部 担当理事 川崎順子 委員長 後藤ゆく子		
検討議題	<p>1. 開会</p> <p>2. 協議内容 平成24年度研究大会の開催について</p> <p>【基調講演】(10:30~12:00)</p> <p>テーマ 『支援困難事例へのアプローチ』(仮)</p> <p>講 師 広島県社会福祉士会会長 中島康晴氏          に決定。今後の打ちは事務局を通しておこなっていく。</p> <p>【分科会】(3つの分科会) 13:00~15:30</p> <p>第1分科会          テーマ「社会資源の活用方法と連携のあり方」          座 長：(宮崎県介護支援専門員協会役員等)          助言者：(会員である主任ケアマネ)</p> <p>第2分科会          テーマ「精神疾患のある利用者へのアプローチ」          座 長：(宮崎県介護支援専門員協会役員等)          助言者：中島康晴氏</p> <p>第3分科会          テーマ「利用者の権利を護るためのケアマネジメント」          座 長：(宮崎県介護支援専門員協会役員等)          助言者：小倉和也</p> <p>①分科会の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿って「介護保険施設」「居宅支援」「地域密着型サービス」「地域包括支援センター」に所属するケアマネジャーが、それぞれの分科会に任意で参加できるようにする。</li> <li>・参加者がそれぞれの分科会に振り分けられたかは、あらかじめ通知すべきか、それとも当日の受付で提示するのか。</li> <li>・定員はそれぞれ100名とする。参加申し込みは第2希望まで書いて提出してもらい定員超過や定員不足の分科会の参加者数を調整する。</li> </ul> <p>②座長について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護支援専門員協会の役員にお願いする。</li> </ul> <p>③助言者について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分科会において専門分野として適切な助言者を充てる。第1分科会は特に地域包括支援センター主任ケアマネジャーを研修部より推薦していただく。</li> <li>・第2分科会は、基調講演者の中島氏に午後も登壇していただく。中島氏は精神保健福</li> </ul>		

社士でもあり、これまで多彩な現場での経験があるので適切であると考えているが、あらかじめ第2分科会のテーマに沿った助言者としての依頼をしておく。

- ・第3分科会は権利擁護であるが、協会理事の小倉を充てる。しかし他に専門的な方があれば願います。また小倉は研究大会の総合進行役（段取り役）でもあるので、分科会の助言者が適切かどうか疑問もある。

④パネリスト（発表者）について

- ・パネリストは各分科会に3名とする。
- ・パネリスト3名は、介護保険施設、居宅支援、地域密着型サービス、地域包括支援センターのケアマネジャーに願います。
- ・パネリストは、7ブロックから推薦していただく。ただし人口比率から宮崎市東諸ブロックは3名を推薦していただく。上記4つのカテゴリーは総合支援部において任意で振り分ける。

⑤役割分担、その他

- ・研修部と総合支援部が中心となって役割を持つが、部分的に他の役員や委員にも願います。研修部は特にAMの時間帯での役割を持ち、総合支援部はPMの時間帯で役割を持つ。
- ・タイムスケジュールや分科会の進行表をあらかじめ作成する。
- ・開催要綱は10月13日ごろまでに発送
- ・今後の打合わせは11月19日を参加申し込み期限としているので、11月24日を予定。

検討内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会</li><li>2. 会長あいさつ</li><li>3.</li></ol> <p style="text-align: right;">◆次回の役員会開催日時 月 日 ( ) 18:00~</p>
------	---